

KYT(危険予知トレーニング)



- どのような危険が予測されますか？
- どのような運転をすれば安全ですか？

状況説明

「凍結注意」の道路情報板のある下り坂を走行していると、前車のブレーキランプが点灯しました。

自車はこのまま前車に追従していきたいのですが……。

ドライバーとして

- イラストを見て、この運転場面に潜む危険要因を挙げてください。
- この場面での安全な運転方法について考えてください。

同乗者として

ドライバーにどのようなアドバイスをすればいいでしょうか。考えてください。

回答例

危険予知ポイント

- ①ブレーキを踏んだが間に合わず、前車に追突する。
- ②スリップしてガードレールに衝突する。

❖安易に前車に接近しない

- 路面が凍結している場合、予想以上に停止距離がのびることがあり、漫然と追従していると、前車の減速に対応できず追突するおそれがあります。
- 凍結路面を走行するときは、スピードを控えることはもちろん、十分な車間距離をとりましょう。

❖「急」のつく操作は厳禁

- 前車のブレーキランプが点灯したのを見て、あわてて「急ブレーキ」「急ハンドル」といった「急」のつく操作をすると、スリップしてガードレールなどに衝突する危険があります。
- 凍結路面を走行するときは「急」のつく操作はせず、前車の動静に気を配りながら慎重な運転を心がけましょう。